

川崎地区連絡協議会『第5回幹事会』

川崎地区連絡協議会第5回幹事会は2018年8月4日（土）15時30分からサンピアン川崎で開催しました。

経過報告として運輸労連第51回定期大会と運輸共済第37回総代会について報告をしました。また、来年に行なわれる第25参議院議員通常選挙に立候補を予定している4名について、第1次推薦候補者として確認されたことを報告しました。

議題については、県連大会と結成50周年行事の開催について確認しました。また、5月に行なわれたバーベキューレクリエーションの総括として、幹事から多くの意見・要望等が出され、今後のレクリエーションに反映することを確認しました。

最後に、織田市議会議員からの市政報告と意見交換を行ないました。織田市議からは、来年に行なわれる統一自治体選挙について、立候補する決意表明がされました。また、立憲民主党からの出馬することと同選挙区で同党からもう1名立候補が予定されていることも伝えられました。

意見交換については、JR南武線混雑緩和と安全対策を求める請願署名を行なったこともあり、幹事からはJR武蔵小杉駅の横須賀線ホームへの混雑が非常に酷いとのについて、織田市議より「通勤時間帯の混雑については、市議会でも議題あがっており、ホームが拡張されることはJRの負担で行なうことが決まっているが、改札口から外側の部分については、川崎市の財政負担で整備しなければならない、市の財政に大きく影響する」と話しがありました。

